

令和 年度 配慮要請

関係各位

学生生活支援部門長

下記の学生から提出された支援申請について、学生生活支援部門を中心とした支援・配慮検討会議において検討し、本人と学生生活支援部門との間で以下の配慮の合意形成なされましたので、関係各位におかれましては、配慮の実施をお願い申し上げます。

氏名			
所属		学年	
学籍番号			

1. 障がい等の概要

.....
.....

2. 配慮内容

1) 授業における配慮

.....
.....
.....

2) 授業以外の学生生活に関する配慮

.....
.....
.....

○「授業における配慮」の有無は、履修科目担当教員のはっとりん受講者名簿の画面上に示されます。

「授業における配慮」の内容の通知について

- 学生生活支援部門長から、履修予定科目の担当教員へ通知することを希望します。
- 配慮を希望する科目のみ、学生本人から担当教員に手渡します。

※学生生活支援部門長から、履修予定科目の担当教員への「配慮要請」の通知は、履修登録が確定していることが必要となるため、特に年度当初の授業については配慮の開始が遅れる場合があります。急を要する場合は、各学科の学生生活支援部門員に相談してください。

※「配慮要請」の有効期限は当該年度末までです。継続して支援を希望する場合は、「更新手続き」が必要です。更新手続きが行われない場合は、休止状態となります。

※症状が変化する内容に関しては、更新手続きの際に、診断書（提出直前3ヶ月以内）の再提出が必要になります。

○上記の配慮内容に合意するとともに、配慮実施のために、大学教職員、ピア・サポーター学生などとの間で上記情報を共有することに同意します。

氏名（署名） _____（保護者代筆可）

<問合せ先>

_____学科 学生支援部門員

氏名

Tel

Mail